

( 地理歴史 ) 科 授 業 シ ラ バ ス

科目名	単位数 (標準単位)	学科・学年・学級
地域研究Ⅲ	2 単位	学術文科・理科 第3学年1～5組

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	①現代世界の特色を理解し、地理的見方・考え方を培う。 ②現代世界の諸課題を、地域性を踏まえて考察する。		
使用教科書・副教材等	新詳高等地図 (帝国書院) 新詳地理資料 COMPLETE2023 (帝国書院) データブックオブ・ザ・ワールド (二宮書店) 共通テスト実力トレーニング地理 (啓隆社) 地理の整理と演習 2023 (ウィニングコンパス)	学習形態	一斉授業

2 学習計画

学期	月	学習項目 (単元名等)	学 習 内 容	評価の観点 評価基準	備考	考查範囲	
一 学 期	4 月	第1部 現代世界の地誌 的考察	1章 現代世界の諸地域 1節 東アジア ①自然環境 ②農業 ③工業 2節 東南アジア ①自然環境 ②農業 ③工業 3節 南アジア ①自然環境 ②農業 ③工業 4節 西アジアと中央アジア ①自然環境 ②農業 ③工業	・地域の特色や課題を 理解し、地誌的に考察 することができる。		1 学 期 中 間 テ ス ト	
	5 月		5節 北アフリカとサハラ以南のアフリカ ①自然環境 ②農業 ③工業 6節 ヨーロッパ ①自然環境 ②農業 ③工業 7節 ロシア ①自然環境 ②農業 ③工業 8節 アングロアメリカ ①自然環境 ②農業 ③工業 9節 ラテンアメリカ ①自然環境 ②農業 ③工業 10節 オセアニア ①自然環境 ②農業 ③工業				・地域の特色や課題を 理解し、地誌的に考察 することができる。
	6 月						
	7 月						
【1学期の評価】3つの観点(「主体的に学習に取り組む態度」「思考・判断・表現」「知識・技能」)のもと、定期考査・発表・学習態度を総合的に検討して判断します。							
一 二 学 期	9 月	第2部 現代世界の系統 地理的考察	1章 自然環境 1節 世界の地形 2節 世界の気候 3節 日本の自然の特徴と人々の生活 4節 環境問題  2章 資源と産業 1節 世界の農林水産業 2節 食料問題 3節 世界のエネルギー・鉱山資源 4節 資源・エネルギー問題 5節 世界の工業 6節 第三次産業 7節 世界を結ぶ交通・通信 8節 現代世界の貿易と経済圏	・地形や気候のしくみ、分布や人間生活との関わりを理解できる。 ・日本の自然の特徴、人間生活に与える影響を理解できる。 ・現代世界の環境問題を大観することができる。 ・世界の農業、工業、流通、消費、資源、エネルギーに関する諸事象を理解し、それらの分析や動向について考察することができる。		2 学 期 中 間 テ ス ト	

学期	月	学習項目 (単元名等)	学習内容	評価の観点 評価基準	備考	考查範囲
一 学 期	10月		第3章 人口、都市・村落 1節 世界の人口 2節 人口問題 3節 村落と都市 4節 都市・居住問題  第4章 生活文化、民族。宗教 1節 世界の衣食住 2節 民族と宗教 3節 現代世界の国家 4節 民族・領土問題	・世界の人口、都市・村落に関する諸事象を理解し、それらの分析や動向について考察することができる。  ・生活文化、民族、宗教に関する諸事象を理會し、それらの分析や動向について考察することができる。		2学期中間テスト
	11月	第3部 地理のまとめ	①自然環境・気候 ②農林水産業 ③都市・村落 ④日本地誌 ⑤鉱山資源・エネルギー資源	・第1部・第2部の学習成果を踏まえ、現代世界の地理的諸課題について考察を深める。		2学期期末テスト
	12月					
	【2学期の評価】3つの観点（「主体的に学習に取り組む態度」「思考・判断・表現」「知識・技能」のもと、定期考查・発表・学習態度を総合的に検討して判断します。					
二 学 期	1月		⑥第三次産業・観光業 ⑦地域調査	・第1部・第II部の学習成果を踏まえ、現代世界の地理的諸課題について考察を深める。		
	2月					
【3学期の評価】3つの観点（「主体的に学習に取り組む態度」「思考・判断・表現」「知識・技能」のもと、定期考查・発表・学習態度を総合的に検討して判断します。						
【年間の評価】 1学期、2学期、3学期の成績を総合的に検討して判断します。						